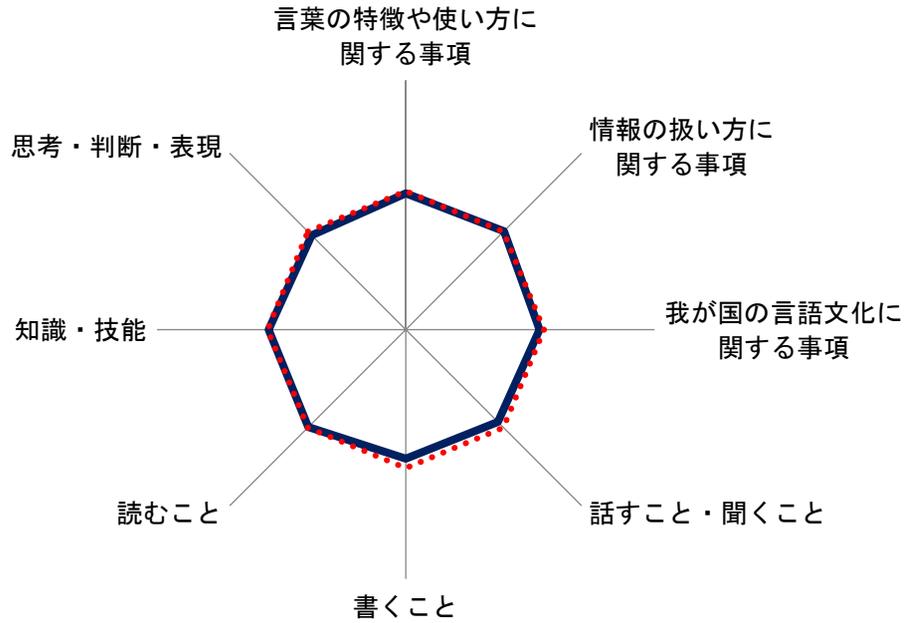


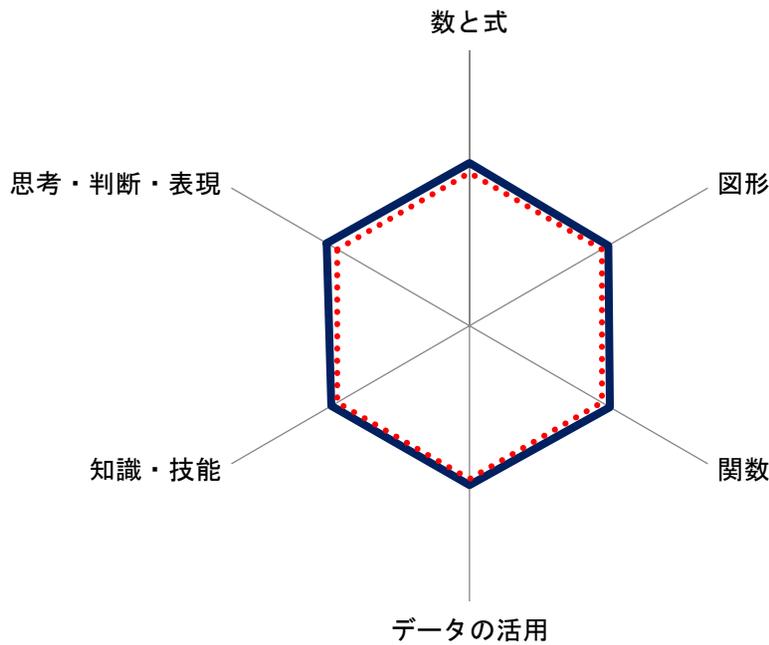
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

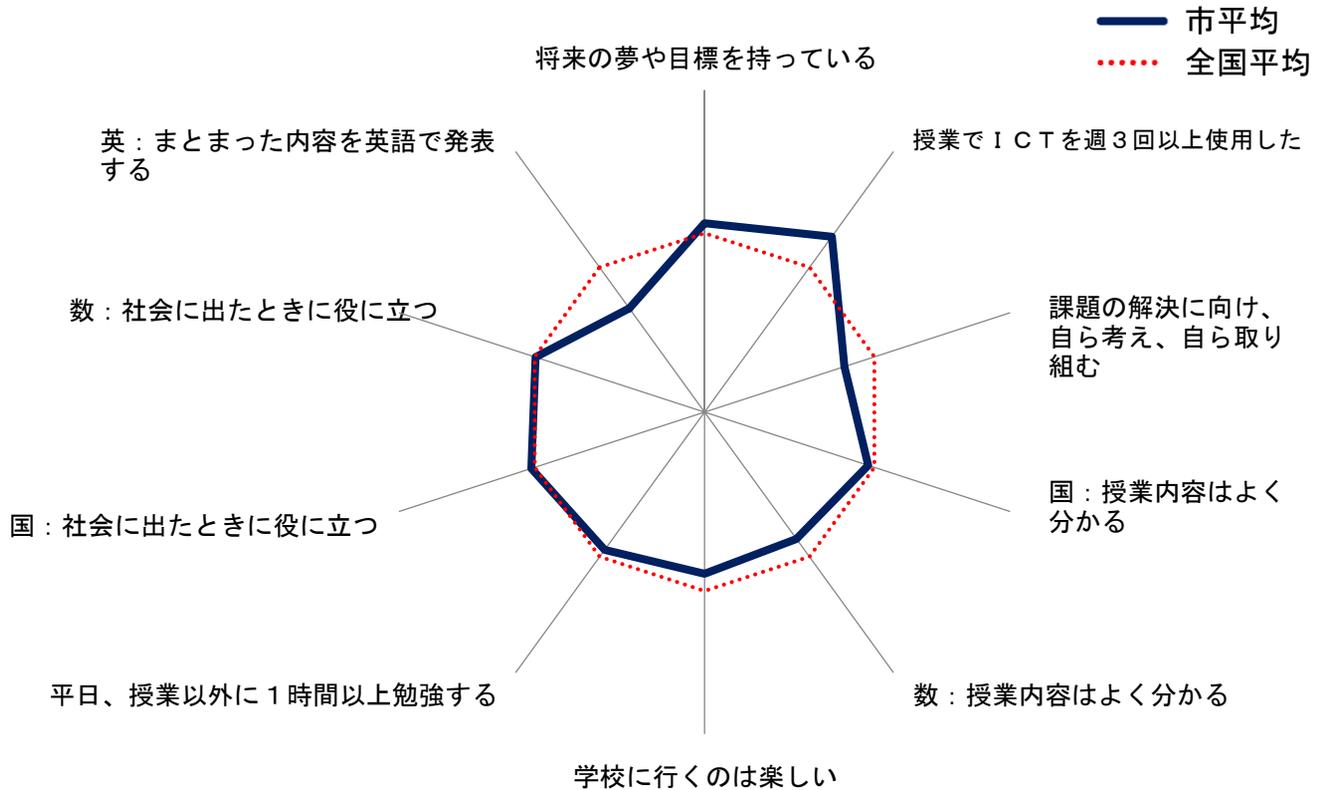
— 市平均
..... 全国平均



【数学】



○ 生徒質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、数学は全ての項目が全国平均をやや上回っており、良好な結果である。一方、国語はほとんどの項目で全国平均とほぼ同じかやや下回っており、特に、「話すこと・聞くこと」「書くこと」の項目が、他の項目と比べて全国平均との差が大きく、課題である。今後は、設問ごとに詳細な分析を行うことで成果と課題を明確にするとともに、市独自の授業モデルによる言語活動の充実を図る授業改善を更に推進することで、知識及び技能の定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成が望まれる。

生徒質問調査では、「授業でICTを週3回以上使用した」の項目が全国平均を大きく上回っている。一方、「まとまった内容を英語で発表する」「課題の解決に向け、自ら考え、自ら取り組む」などの項目は、全国平均を大きく下回っており、課題である。今後は、アナログとデジタルのベストミックスの観点から生徒の学力向上につながるICTの効果的な活用の在り方を検証し、適切にICTを活用しながら、生徒にとって「分かる、できる」を実感できる授業をより一層推進することが望まれる。